

平成 21 年度「循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰」受賞

・・・東京たまエコセメント株式会社が受賞しました・・・

このたび、東京たまエコセメント化施設の運転維持管理業務事業者である東京たまエコセメント株式会社が、廃棄物の発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）の 3R 活動の適切な推進、廃棄物の収集運搬・処理事業による生活環境改善に顕著な功績があった企業として、環境大臣より「循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰」を受賞しましたのでお知らせします。

1 会社概要

商号	東京たまエコセメント株式会社
本店	東京都西多摩郡日の出町大字大久野 7642 番地
社長	市川 光成
設立	平成 15 年 5 月 30 日
資本金	3 億 5 千万円
目的	東京たま広域資源循環組合が所有し、運営する東京たまエコセメント化施設の運転維持管理業務の受託事業

2 東京たまエコセメント化施設の概要

場所：東京都西多摩郡日の出町大字大久野 7642 番地
（二ツ塚廃棄物広域処分場内）

面積：約 4.6ha（日の出町二ツ塚処分場全体面積約 59.1ha）

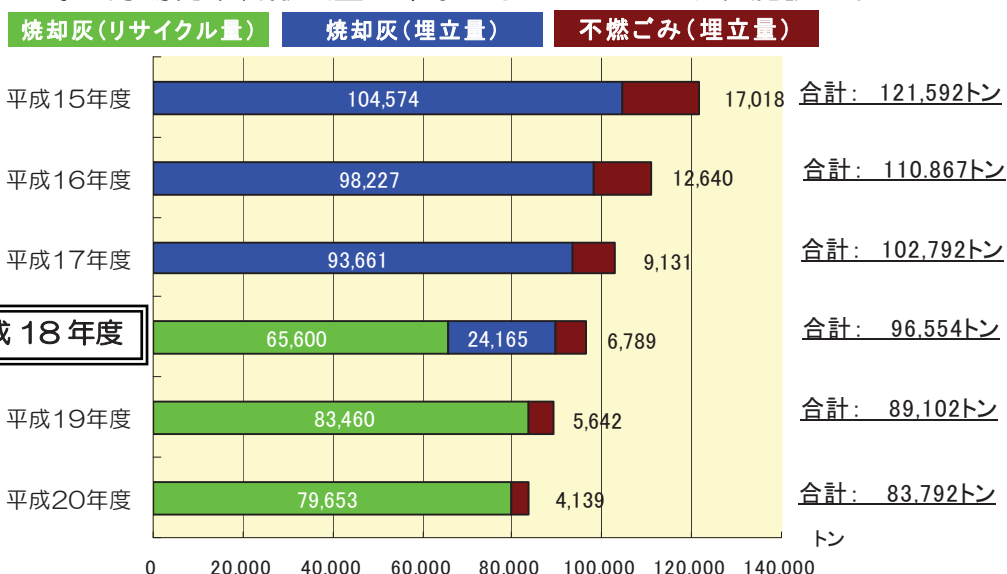
施設規模：焼却残さ等の平均処理量 約 300 トン／日
エコセメントの平均生産量 約 430 トン／日

稼動：平成 18 年 7 月から

3 循環型社会形成推進の功績

東京たまエコセメント化施設の運転維持管理業務を通じて、多摩地域 25 市 1 町から排出されたごみ焼却灰の全量をエコセメント原料として再利用することによって、最終処分場の延命化を実現し、循環型社会形成に貢献しています。

二ツ塚処分場廃棄物搬入量・東京たまエコセメント化施設のリサイクル量の推移



※受賞時の写真を提供できます。

連絡先 電話 042(597)7531
東京たま広域資源循環組合
エコセメント担当 保泉・荒井・井本

1 東京たまエコセメント化施設全景



2 エコセメント製品の紹介



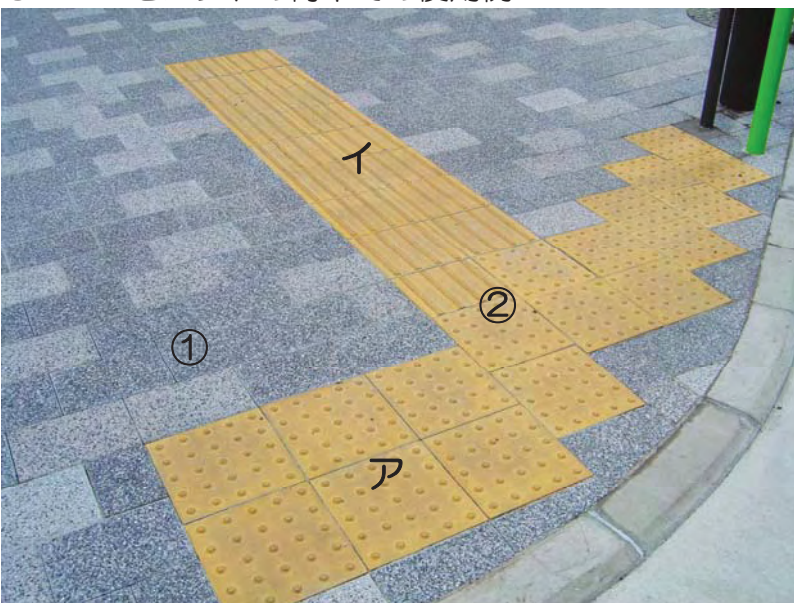
境界ブロック



L型街渠

このほかにもインターロッキングブロック等コンクリート二次製品として、街中で活用されています。

3 エコセメントの街中での使用例



- ① インターロッキングブロック（敷石）
- ② 視覚障害者誘導用ブロック
- ア 警告表示
- イ 誘導表示